

令和5年度第3回TAMA女性センター市民運営委員会 会議概要

開催日時：令和5年6月21日（水）10：00～11：00

場 所：TAMA女性センター 活動交流室

出席委員：（委員長）藤江美也子委員、上田いつき委員、（副委員長）小泉雅子委員、
鈴木さくら委員、千代昇委員、山本恵子委員（委員長以下50音順）

欠席委員：なし

TAMA女性センター（事務局）：齋郷係長、高梨

傍聴者：なし

司 会：（委員長）藤江美也子委員

（発言者凡例：◎委員長）

<配付資料>

資料1：事業企画書

資料2：講演会事業 当日担当一覧表

参考資料：2月18日講演会 進行表（委員用）

当日配布資料：鈴木委員作成資料

1. 開会

2. 9月の講演会について

（市民運営委員）

- ・事業自体は、2時間で準備時間はどうか
- ・講師の方には30分までにきていただき、投影資料の動作や段取りの確認をする
- ・講師との事前打ち合わせは、7月14日15時～オンラインで行う
- ・鈴木委員作成資料にある、講演会のタイトルについて、包括的性教育のビギナー向けであるとする、「いのちのお話」より「いのちと性のお話」でもいいと思う

◎タイトルは、助産師のんちゃんに聞く「いのちと性のお話」で、サブタイトルは、「わたし」も「あなた」も大切な存在とする。

◎定員はどうか。今回もキッズスペースありとする

（事務局）

- ・おそらく48人くらいが妥当だと思うが、キッズスペースを入れた場合の収容人数を確認する

（市民運営委員）

- ・参加者には、キッズスペースに子どもがいる場合は、「あたたかく見守ってほしい」旨お声がけする

◎講師に、参加者自身がワークをするか確認してほしい。例えば、鉛筆がいるとか。

- ・講師紹介の際に、具体的な数字があるといいかもしれない。講演実績や助産師歴何年など知りたい

- ・病院歴 5 年、助産師歴 7 年と聞いている
- ・キッズスペースの広さをどうするか。今回は、内容的に膝のうえに子どもを乗せる世代がくるかもしれない。そうすると、机なしでキッズスペースを広げてもいいかもしれない
- ・講師に聞きたいことについては、各委員に考えていただき、14 日の打ち合わせまでに共有しておく

(事務局)

- ・キッズスペースを広げると定員が少なくなる
- ・子どもを膝に乗せる場合は、1 名とカウントし、子どもが一人で椅子に座る場合は椅子の数が人数となる

3. その他

(市民運営委員)

- ・以前案を出した、パパインタビューのゴールイメージとして、「ミステリと言う勿れ」の漫画の内容のコピーを提示する。こういう価値観が広がってほしいと思う。
- ・保育園に預けるパパママ 2 件、幼稚園に預けるパパママ 2 件、阿部市長を想定している。知り合いから聞いた話、幼稚園のイベントにはママばかりだということで、あえて保育園と幼稚園で分けている
- ・共働きかどうか、家族構成などもかぶらない方が様々なパターンを聞けて良いのではないか
- ・パパママの一日スケジュールを入れたい

(事務局)

- ・パパインタビューは決まったフォーマットを作っておくと良いと思う

(市民運営委員)

◎性暴力の啓発のテーマの事業は、考えてくる。次回に発表する

- ・オリーブ 1 周年の事業については、講演会のイメージで考えている

◎それはオリーブの利用促進のためなのか、対象者と内容はどう想定しているか

- ・オリーブについて、利用されている人々の感想や意見、要望などが、あれば聞いてみたい

◎会場を抑えて呼び込むのか、それともインタビュー内容をパネルで展示するのか。それはオリーブにかざるのか。

- ・オリーブ内のパネル展示だとみる人が限られてしまう、まだ知らない人たちに知ってもらいたい
- ・オリーブ 1 周年イベントとかにするのはどうか。講演会だと意識が高い人しか来ないイメージがある

(事務局)

- ・単なるオリーブの宣伝にならないようにしていただきたい。子育て支援拠点として利用者などにどういう傾向があるのか、そのなかで感じた課題などをメインとした

(市民運営委員)

◎次回の7月19日に、今後の事業について再考する

4. 閉会